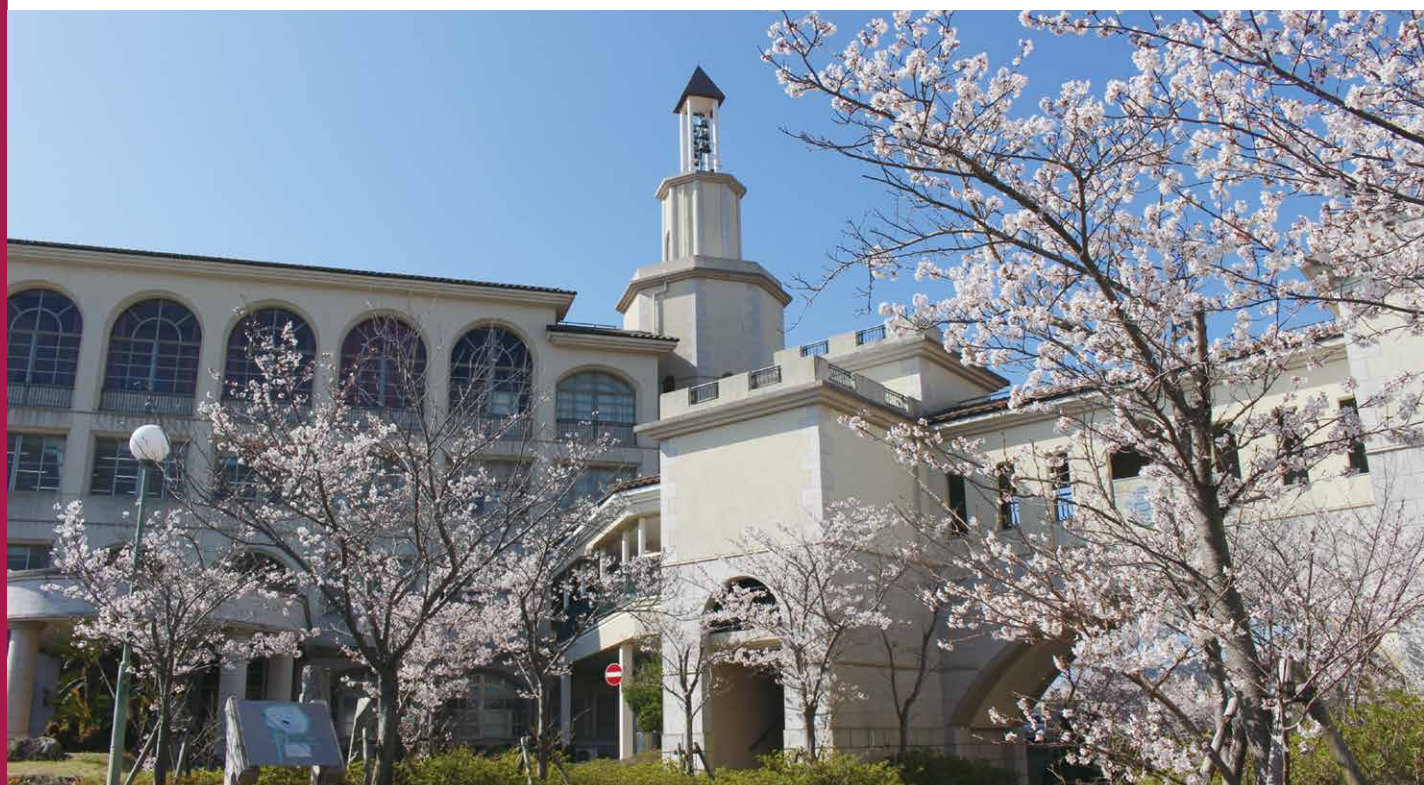
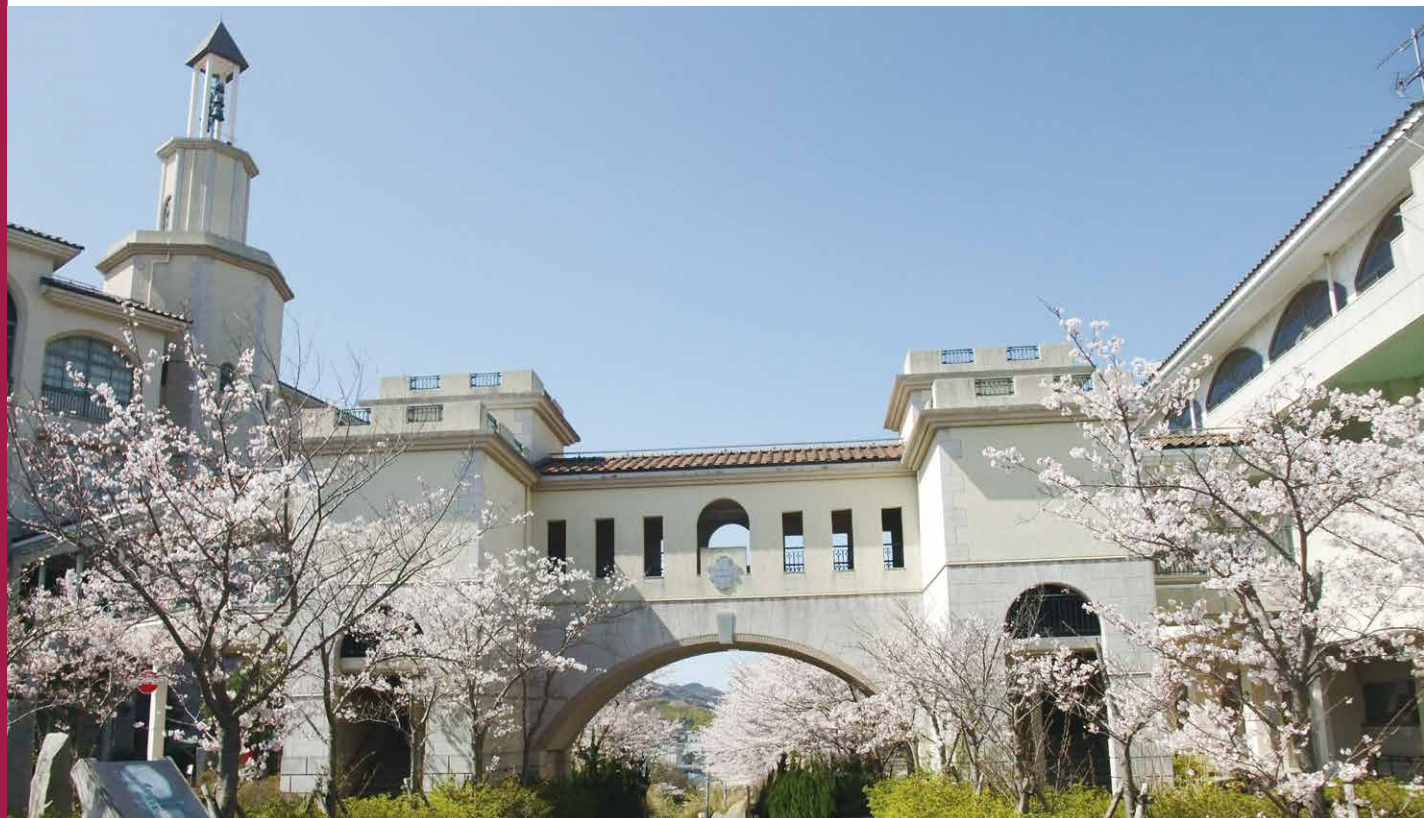


# 津名高校同窓会会報

題字 矢野 明日香 (75回生)





今こそ鼓動を  
同窓会長  
津田 豊 (25 回生)

同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より同窓会活動ならびに母校の発展にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

同窓会報は2年に1度、総会開催年に発行され、総会の日時、場所をご案内させていただいております。同窓会費、クラブ後援会費のご案内も同封させていただきます。活動の原資となる貴重な財源にご支援頂きますよう

ろしくお願い申し上げます。2020年の津名高校創立百周年というビッグイベントから6年が経過し、母校に対する関心も薄くなつていないか危惧しています。そのような中で百周年の記念事業の一つであるホームページ委員会が立ち上げられ、同窓会の活性化のための活動が続けられており、3か月ごとに情報の更新がおこなわれています。情報交換の場をいち早く提供することで、身近で参加した

くなる同窓会づくりの根幹となり、幅広くご意見を頂戴したいと考えております。ホームページには各学年、各部活動の同期会開催の楽しさや和やかな光景が数多く掲載されています。同期会開催を申請すれば、本部からお祝い金を贈呈しております。またホームページには学校行事や在校生の活動も載せております。特に昨年は、55年ぶりに大阪・関西万博が開催されました。大歳久美子(47回生)さんのご紹介により、ギター・マンドリン部はイタリア館で多くの聴衆にイタリア発祥とされる楽器の演奏をする機会を得て、素晴らしい音色を奏でました。さらにこのご縁で、10月の創立記念式典で大歳久美子さんと同じパソナのオペラ

歌手5名が即興で生の声楽を披露していただきました。体育館全体に響き渡るオペラの歌唱の迫力に、生徒たちは圧倒されていました。このこと、生徒たちの未知の感性を引き出すことができたものと確信しています。同窓会は今後もさまざまな活動や行動に際して賛助金を支援し、生徒たちの成長のために役立てていきたいと考えています。

さて、淡路島の高校も他の学区同様に、定員割れが常態化しています。津名高校では、昨年「自ら課題を提起し、解決策を探究していく」新たな学びの場として、文理探究科が創設されました。明治維新まもない明治六年、福沢諭吉は「学問のすゝめ」で『読書は学問の術なり、学問は事

をなすの術なり』と記し、学問の根幹である実学の重要性を力説しました。生徒たちが文理探究科という魅力ある学科での主体的な学びを通じて人間的に成長し、有為な人材に育っていくことを願っています。

現在の津名高校が直面している諸課題について同窓会は総意を結集して、母校の支援のために何が出来るとか、活発に意見交換する機会を設け、対応していきたいと思

門康彦(15回生)相談役は、市長時代の令和元年10月から市バスを運行して教員環境を整備されました。さらに、百周年記念事業については、ふるさと納税制度を活用しての寄付金の呼びかけをおこな

ていただきました。新型コロナウイルスのため記念事業の多くが中止、縮小されましたが、その余剰金で「津名高校生チャレンジ基金」を創設し、島内外でスポーツ、文化活動や研修を実施し際の交通費等の助成に充てています。

ご存じのように、長い歴史を持つ津名高校は、さまざまな分野で多くの人材を輩出しています。在校生たちも日々努力を重ね、学びや部活動に懸命に取り組んでいます。その姿は私たち同窓生にとつて大きな誇りであり、母校の伝統と精神は確かに受け継がれています。母校津名高校の一層の発展のため、会員の皆様には、引き続きご協力ご支援を賜りますようお願いいたします。挨拶とさせていただきます。



ご挨拶  
校長 近藤 直樹

津名高等学校同窓会の皆様には、益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より母校の教育活動に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

私は令和7年4月に校長として着任し、本校での勤務は2年目となります。平成4年に地歴・公民科(当時は社会科)の教員として採用され、16年間教員として勤めまし

た。平成20年から教育委員会事務局勤務となり、神出学園社会教育課、教育研修所、教職員課、播磨東教育事務所、総合教育センターを経て、17年ぶりに校長として学校勤務に戻ってまいりました。淡路地区での勤務は初めてで、とまどうこともありましたが、同窓会をはじめ地域の協力もあり、学校の経営にも少しは慣れてきました。一方で、津名高校の校風や積み上げてき

た歴史、その重みにあらためて重責を感じる毎日です。事務局での経験を生かし、津名高校の歴史に貢献できるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

令和7年4月から、本校特色の中核であった総合科学コースを改編し、文理探究科という普通科新学科としてスタートしました。これまで総合科学コースの教育方針などは変わらず大切にしつつ、探究を主とした学びを積極的に取り入れ、変化が激しい時代や「正解のない問い」にあふれる社会に柔軟に対応できる人材の育成に取り組んでいます。探究を主とする学びを進める中で、「目標に向かってやり抜く力」、「情報を多角

的に分析する能力」、「論理的思考力・批判的思考力」、「他者と協働するコミュニケーション能力」、「自分の思いや情報を発信する能力」が身に付くことが期待され、いずれもこれからの時代を生きる生徒にとつて必要とされる力です。こうした力を育むため、令和7年度に実施した体験活動(サマーキャンプ)では、同窓会の皆様のお力添えをいただきましたことに感謝申し上げます。令和8年度には文理探究科2年生が、東京方面への研修旅行を計画しております。企画されたプログラムだけでなく、淡路島とは違う東京の街の色・街の匂い・街の音を五感で味わってほしいと思います。百聞は一見

に如かず。生徒たちには東京を見つめることで、「一見」以上の学びがもたらされることを期待しています。これからも生徒・職員ともに新しい取組にチャレンジしてまいりますので、ご支援、ご協力よろしく申し上げます。

昨年度、生徒の活躍の状況ですが、男子ソフトテニス部が全国大会・近畿大会に出場という大活躍を見せました。ギター・マンドリン部も全国大会に連続出場をはたし、さらに同窓会のお力添えのおかげでEXPO2025大阪・関西万博のイタリア館で演奏するという貴重な経験をすることができました。各部の活動では、大会やコンクールへの出場に加えて、地域行事へ

の協力依頼が多く、生徒会とともに大いに活躍しました。令和8年3月の卒業生、77回生146名の進路実績は、国立大学進学者数は14名、私立大学へは77名、短期大学・専門学校等へは35名、公務員・就職者等は14名でした。母校の後輩たちは、校訓「自主、誠実、勤勉」のもと、たくましく活躍しております。

結びに、同窓会の皆様におかれましては、引き続き母校の教育振興と後輩への激励のために、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

学校行事

卒業式



卒業式祝辞 門 康彦さん(15回生)



体育祭あいさつ 木長義昌さん(副会長)

体育祭



体育祭表彰式

入学式



入学式祝辞 津田豊さん(会長)

創立記念式典講演会



オペラ公演 Pasona AWAJI OPERA COMPANY



講演会 講師 大歳久美子さん(47回生) 「日本人としての自分を知る」



令和6年度 式典あいさつ 土井章光さん(副会長)



講演会 講師 小居秀紀さん(37回生) 「未来の医療と社会の貢献を考える」

大阪・関西万博イタリア館での招待演奏 R7年7月31日

イタリアパビリオンのアンバサダーのお一人である藤井泰子さん(ソプラノ歌手)よりお声がけいただき、津名高校ギター・マンドリン部がイタリア館で演奏しました。

部員たちは、日々の練習の成果を発揮し、多くの来場者の前で美しい音色を響かせました。

(津名高等学校100周年記念事業として同窓会が実施いたしました。)



総合科学コースから文理探究科へ

令和7年度4月より文理探究科が開設されました。

文理探究科では、これから迎える変化の激しい予測困難な時代に、柔軟に対応できる力の育成を目標としています。

文理探究科の特色の一つとして、学校設定教科「TIS」を開講しました。「TIS」では、グループワークや外部との連携講義を通して、社会課題を自分事として捉える意識を育み、情報収集・分析・発信する力や、論理的に思考する力、複数の意見を吟味して考える力などを身につけます。



グループワーク



高大連携生徒質問

文理探究科サマーキャンプ



キャンプファイヤー



文理探究サマーキャンプ

79回生文理探究科研修「サマーキャンプ」の一部を同窓会より補助いたしました。

# 創立100周年記念事業 残金使途報告

淡路市活力ある地域づくり支援事業に係る支出

下表の内容を同窓会館機能向上のため実施いたしましたのでご報告いたします。

令和8年3月末日

日付	内容	支出額	残金
R7 4月21日			1,528,211
7月31日	ギター・マンドリン部関西万博招待演奏に係る費用	205,070	1,323,141
8月4・5日	文理探究科サマーキャンプに係るバス代一部補助	100,000	1,223,141
R8 1月15日	同窓会館AED設置	345,070	878,071
3月4日	同窓会館館内クリーニング	93,940	784,131
3月16日	同窓会館看板撤去・防水工事	561,440	222,691
3月18日	同窓会館照明取付	167,440	55,251
3月26日	清掃用品購入	55,251	0
	計	1,528,211	



関西万博 イタリア館



バス出発



AED



看板撤去



防水工事



照明取付



夜間センサーライト

## 名簿発行のお知らせ

2026年版 同窓会名簿を10月に発行いたします。発行に際し、多くの企業・同窓生の皆さまより温かいご協賛をいただき、心より御礼申し上げます。そして、津名高校卒業生の皆さまには、会員情報の更新にご協力いただきましてありがとうございました。名簿は、会員同士の連絡や同窓会活動を円滑に進めるために作成しております。同窓会名簿は会員以外には販売いたしません。お手元で大切に保管していただき、目的以外での使用や第三者への提供はご遠慮ください。お申し込みいただきました名簿につきましては、10月発行予定となっております。今しばらくお待ちくださいようお願いいたします。

## 同期会お祝い金申請のご案内

同窓会では同期会を開催する際、下記の規定に基づき少しばかりのお祝い金をご準備させていただきます。

同窓会会則第19条

(申請対象者)

卒業後45年を経過する前に開催する同窓会では30名以上の会員参加  
50年以降に開催する同窓会からは15名以上の会員の参加があった場合

(申請方法)

下記の書類の提出  
交付申請書  
実績報告書  
添付書類 同窓会開催通知・出席者名簿・領収書・集合写真・HP用原稿

申請審査を通過されました同期会について、お祝い金1万円を交付いたします。

※詳細は、津名高校同窓会ホームページに掲載しております。

## 感謝

砂田優さん(11回生)のご遺徳に敬意を表し感謝状を贈らせて頂きたいと思っております。

前回の同窓会報に掲載しましたように、令和3年8月から砂田優さんのご遺徳で、ご子息の砂田孝浩さんから毎月、同窓会費を入金頂いております。同窓会員一同心より感謝を申し上げ、母校津名高校の発展に大いに資するよう肝に銘じます。故郷を偲ぶ深甚なる思いは宝塚の地から母校津名高校に、生徒に、着実に達しています。

この度、津名高校同窓会は敬虔なご遺徳に感謝し、深甚なる敬意を表するため感謝状を贈呈させていただきます。その旨を掲載した会報誌を、ご仏前にお供え頂きますようご高配願います。ご家族様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。本当にありがとうございます。

## ありがとうございます

木高恵子さん(23回生)より書籍が寄贈されました

翻訳家 木高恵子さんより、下記の書籍の寄贈がありました。

木高さんは、さまざまな職種を経験され、翻訳学校インターナショナル大阪に通学、英日翻訳コースを修了。淡路島に住まれフリーの翻訳家として活躍されています。



タコの精神生活



道路をわたる動物たち

## 会費納入のお願い

同窓会の運営は皆様方からの会費によりまかなわれています。

これからの事業継続と発展のため、ご協力をお願いいたします。

【お知らせ】郵便局に加え、スマホアプリ決済が可能となっております。



## ホームページへのバナー広告募集

### 津名高校同窓会

掲載料: 10,000円 (一年間)

目的: 運営財源の確保、同窓生相互のコミュニティ形成

詳細はこちら



同窓会では、皆さんの近況やメッセージを大募集しています。「最近こんなことがあった」「懐かしい写真が出てきた」など、ちょっとした話題でも大歓迎です。あなたの投稿を楽しみにお待ちしております。

# 長さん

## プロフィール

昭和33年10月4日生まれ  
 生まれは津名郡（現・淡路市）北淡町富島  
 学歴：富島小学校→北淡東中学→津名高校→宮崎医科大学医学部→宮崎医科大学大学院博士課程（医学博士）  
 研究歴：宮崎医科大学第2生化学教室→国立循環器病センター研究所→久留米大学分子生命科学研究所遺伝情報研究部門教授→令和6年4月より久留米大学名誉教授・客員教授  
 受賞歴：平成28年 高峰謙吉賞（日本心血管内分泌代謝学会）  
 令和6年 日本内分泌学会学術賞  
 令和7年 クラリベイト引用栄誉賞

### 高校時代から現在まで



#### 1, ノーベル賞騒動

昨年10月初旬、ノーベル賞の発表直前の時期に驚くべき出来事が起きました。私と共同研究者が「有力候補かもしれない」と報道され、NHKニュースに何度か登場することになったのです。結果として、全国に自分の顔が流れるという、あり得ない経験をしました。

この騒動の理由は、少し前に受賞した「クラリベイト引用栄誉賞」です。「ノーベル賞の登竜門」とも呼ばれる立派な賞で、過去にはiPS細胞の山中伸弥先生なども受賞されています。たいへん名誉なことなのですが、受賞の知らせを受けたとき、私の頭に最初「浮かんでは賞金はいくらだろう？」という、あまり名誉とは関

係のない疑問でした。「せつかくだから家族でお鮎でも…」と一瞬夢を見ましたが、「賞金はありません」とのこと。夢は消え去りました。本当に「栄誉のみ」でした。

#### 2, 津名高校への進学

わたしは旧北淡町富島出身です。富島小学校、北淡東中学校を経て、昭和49年に津名高校に入学しました。津名高校での3年間は、とにかく楽しい時間でした。富島からバスで片道45分。朝は眠くて仕方がないのですが、学校に向かうのは嫌ではありませんでした。短期間ですが放送部に所属し（卒業アルバムに写真が載っています）、活動内容はというと「放送」よりも「雑談」と「音楽鑑賞」が中心でした。今思えば、あれを部活動と呼んでよかつたのかは疑問です。

#### 3, 津名高校での人との出会い

3年時の担任・増田先生はとても熱い先生で、数学以上に「人生とは何か」を教えていただいた気がします（ご本人はそんなつもりはないと思いますが）。増田先生とはいまでも連絡があり、ノーベル賞騒動のおかげで、自作のお米を送っていただくという、嬉しいことがありました。同級生も個性派揃いで、歯科医になるというM君、東大に進んだU君、将来は実家の

土建会社を継ぐんだというK君など多彩でした。高2のとき夏の高校野球県大会決勝で幼なじみのU君が甲子園のマウンドに立った姿や、学園祭でD君（28期の同窓会役員）とS君がドラムを叩いていた光景は、今でも鮮明に思い出せます。

#### 4, 高校時代の勉強

さて、勉強ですが、こちらはあまり誇れるものではありません。入学当初は文学部志望で、小説ばかり読んでいました。夏目漱石の『こころ』に感動し、「これはすごい」とすっかり文学青年になったつもりでした。しかし進路面談で「文学部に行つて、そのあとどうするの？高校の先生にでもなるの？」と聞かれ、急に現実を引き戻されました。しかもその質問をしたのが高校の先生だったので、「それ言つていいの？」と心の中で突っ込みつつ、結局は理系に進むことにしました。

とはいえ成績は安定せず、入学して最初の国語の試験では36点を取りました。自信満々で書いた答案だけなのに、答案が返ってきたときはショックでした。どうやら、試験とは「問題に答えるもの」という基本ルールも理解していませんでした。高校時代はどのような勉強を進めれば良いかとの試行錯誤の繰り返しでした。でもそれが自分で課題を見つけて工夫して解決するという、後の研究の進め方にも通じる方法を見つけることになったのだと思います。

### 在校生へのメッセージ

「Hitch your wagon to a star」これはアメリカの哲学者エマーソンの言葉です。高い目標や理想を持ち、それに向かって突き進めという意味で、私の恩師から受け継いだ言葉です。青春時代は悩みごとばかりですが、少しずつでも進んでいけば、いつか目標に到達できます。焦ることなく、諦めずに、あなたの夢に向かって進んでいってください。

# 今号の特集

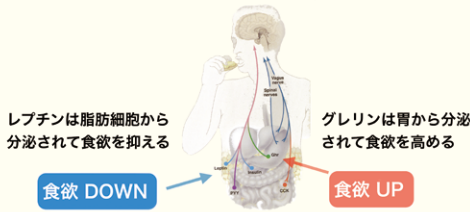
# 28回生 児島 将康

## 5, 大学入学から研究者になるまで

大学受験ではかなり苦労し、「これは浪人だな」と半分覚悟していましたが、なんとか宮崎医科大学に進学することができました。淡路島から遠く離れた九州の土地で、知り合いもいませんでしたが、ここでもまた人に恵まれました。特に恩師との出会いは、その後の私の人生を完全に方向づけるものでした。

その恩師との出会いで卒業後は基礎医学の研究に進み、大阪の国立循環器病センターにいたときに食欲を刺激するホルモン「グレリン」を発見しました。今でこそ「グレリン」は評価されていますが、当時は「お腹がすくホルモンです」と説明すると、「ああ、ホルモンだね。あれ美味しいよね」と、焼き肉の研究と誤解されることもしばしばでした。

食欲は様々なホルモンによって調節されています。私たちが発見した「グレリン」は食欲を高めるホルモンです。



## 6, 山登り

高校時代は運動は苦手でした。走れば遅い、球技はからきし、体

## 7, 退職後のこと

65歳で大学を退職したあとも、「さて隠居するか」という気持ちはまったくありませんでした。現在は医師として地域医療に関わりながら、研究者支援の活動も行っています。高校時代に思い描いた「地域に役立つ仕事」が、かなり遠回りをして実現した形です。

## 8, 人に恵まれた幸運

振り返ってみると、私の人生はとにかく人に恵まれていました。家族、恩師、友人、共同研究者――誰か一人でも欠けていたら、今の自分はありません。自分の努力も多少はあったと思いますが、それ以上に「運が良かった」というのが正直なところだと思います。

できればこの先も、この運に少しでも頼りながら、もっともっと面白いことを続けていけたらと思います。ノーベル賞？それはまあ……そのときはちゃんと賞金の有無を先に確認したいと思えます。

## 誇りに思う児島くん

昨年10月、児島将康さんがノーベル生理学・医学賞候補として報じられた際、私たち同級生は急ぎよ「児島将康くんのノーベル賞受賞を見届ける会」を開きました。13人の仲間が集まり、インターネット中継を見守りながら、その瞬間を期待と緊張の中で待ちました。受賞を願って看板も用意し、会場は大いに盛り上がりました。結果は惜しくも次回以降への期待となりましたが、同級生の名前が世界最高峰の賞にこれほど近づいていることを、皆が誇らしく感じた時間でした。

高校時代の児島くんは、優秀でありながら決して近寄りたくない存在ではなく、自然体で飾り気のない親しみやすい人物でした。1年生の時、地理の荒木先生が「僕らのテストで100点を取ったのは児島くんが初めてです」と話されたことを、今でもよく覚えています。学業の面でも際立った存在だったのだと思います。

また、3年前の同窓会では、同級生のLINEグループで積極的に発信し、会を盛り上げてくれました。その言葉の端々には、いつも周囲への温かさが感じられました。そうした人柄こそが、多くの人を惹きつけ、世界的な研究成果へとつながっているのだと思えます。

今年の発表の時期も、同級生一同、大きな期待を胸に見守りたいと思います。  
同級生…土井一平(28回生)



ノーベル賞発表後



ノーベル賞発表前 戸田市長を囲んで

進路状況 過去10年間の最終進路先の比較

Table showing career paths from 2016 to 2024, categorized by university type (National/Local, Private, Short-term, etc.) and total count.

Table listing specific vocational schools and their admission statistics for 77th and 76th graduates, including school names and counts for qualified and enrolled students.

76・77回生進路結果

四年制大学

Table showing university admission results for 4-year universities, split into National/Local and Private categories with sub-columns for qualified and enrolled students.

Table showing university admission results for private universities, including university names and counts for qualified and enrolled students.

Table showing university admission results for private universities (continued), including university names and counts for qualified and enrolled students.

Table showing university admission results for short-term universities, including university names and counts for qualified and enrolled students.

Table showing employment status for 77th and 76th graduates, categorized by company name and public/private status, with counts for qualified and employed individuals.

クラブ活動状況

令和6・7年度

【令和6年度】

体育部

●陸上競技部
第77回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会
<男子>
1500m 岩井凌央斗 4分04秒75
5000m 41位 岩井凌央斗 17分06秒69
<女子>
1500m 山崎 夏希 5分14秒26
3000m 山崎 夏希 11分08秒04

●サッカー部
令和6年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会
予選ラウンド
10月12日 vs相生産業高校 1-4

●野球部
第106回全国高等学校野球選手権兵庫大会
2回戦 津名14-3北摂三田(6回コールド)
3回戦 津名7-3三木
4回戦 津名1-6社
令和6年度秋季兵庫県高等学校野球大会
1回戦 津名1-4科学技術

●男子バレーボール部
第68回兵庫県高等学校総合体育大会バレーボール競技
1回戦 津名2-0龍野北
2回戦 津名2-1加古川東
3回戦 津名0-2尼崎双星
第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高バレー) 兵庫県予選大会
2回戦 津名2-0泉尾崎
3回戦 津名0-2尼崎双星

●女子バレーボール部
第69回兵庫県バレーボール高等学校男子女子新人大会
2回戦 津名2-0八鹿
3回戦 津名0-2園田
ベスト16

●女子バスケットボール部
令和6年度全国高等学校バスケットボール選手権大会・神戸淡路地区予選大会
津名65-45須磨東
津名53-63淡路三原
令和6年神戸淡路秋季大会上位トーナメント戦
津名55-61六甲アイランド
津名70-38長田
津名42-25星陵
津名44-75葺合

令和6年度兵庫県高等学校新人選抜優勝大会神戸淡路地区予選
津名112-24須磨ノ浦
津名56-44神港橋
津名50-69須磨学園
津名51-59神戸野田
津名51-48神戸鈴蘭台(県大会出場)

●男子ソフトテニス部
令和6年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会団体戦
1回戦 津名2-1瀬田工業(滋賀)
2回戦 津名0-3福知山成美(京都)
令和6年度兵庫県高等学校ソフトテニス新人中央大会
男子個人戦
4回戦進出 富永・打越ペア(ベスト16)
3回戦進出 樋口・満永ペア、速谷・冨本ペア
2回戦進出 瀬原・細川ペア
男子団体戦
2回戦 津名2-1姫路
3回戦 津名0-2神戸科技



男子ソフトテニス部

●女子ソフトテニス同好会
令和6年度第41回淡路高等学校ソフトテニス新人大会
女子個人戦 3位 中尾・百田ペア(県大会出場権獲得)
女子団体戦 3勝1敗 第2位(県大会出場権獲得)

●卓球部
第56回淡路高等学校総合体育大会
<男子シングルス>
野上・谷住・嶋田:1回戦勝利
原:1回戦2回戦勝利
函城:4位
<男子ダブルス>
今井・岩井・野上・函城:1回戦勝利
谷住・原:4位
<男子団体>
1回戦 <勝ち>洲本実業vs津名
2回戦 <負け>洲本vs津名 結果準備優勝
<女子団体>
1回戦 <負け>淡路三原vs津名
3.4位決定戦 <負け>洲本実業vs津名

第56回淡路高等学校新人体育大会
<男子シングルス>嶋田3位
<女子シングルス>岡田4位
<男子ダブルス>原・谷住ペア 準備優勝
<女子ダブルス>岡田・岡本ペア 4位
<男子団体>
1回戦<負け>洲本実業vs津名
3位決定戦<勝ち>淡路三原vs津名
結果3位
<女子団体>
1回戦<勝ち>洲本実業vs津名
準決勝<負け>洲本vs津名 結果準備優勝

●柔道部
第68回兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技
男子個人戦73kg級 3回戦進出 三宅 雄大
女子個人戦48kg級 1回戦敗退 住村斉明里
第73回兵庫県高等学校新人柔道大会
男子個人戦73kg級 ベスト8進出 三宅 雄大

●剣道部
第77回淡路高等学校新人剣道大会
[団体戦]
男子 2位 女子 優勝
[女子個人戦]
優勝 榊田輝羅々
2位 斧田 楓加
3位 木本 紅葉
以上県大会出場者

文化部

●吹奏楽部
第71回兵庫県吹奏楽コンクール淡路地区大会
高校Sの部 銀賞
第52回兵庫県アンサンブルコンテスト淡路地区大会
打楽器3重奏 金賞
木管4重奏 銀賞
木管6重奏 銀賞
金管6重奏 銀賞

●ギター・マンドリン部
令和6年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 優秀賞
第48回兵庫県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル 全国大会推薦



ギター・マンドリン部

【令和7年度】

体育部

●陸上競技部
第78回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会
<女子>
100m 鹿瀬 久遠 13秒59
100m 森岡寿々菜 14秒47
200m 鹿瀬 久遠 28秒70
4x100mR 鹿瀬・森岡・寒風・平山 54秒18

第77回兵庫県ユース陸上競技対校選手権大会
○1年男子
200m 堀 祐輔 29秒75
400m 深山 鉄平 59秒34
木下 祥太朗 1分03秒88
800m 渡瀬 悠 2分09秒22
1500m 渡瀬 悠 4分26秒75
○2年男子
1500m 芦田 悠哉 4分40秒83
5000m 芦田 悠哉 18分06秒30
○共通男子
4x100mR 高野・木下・深山・鈴木 48秒90

<女子>
○1年女子
100m 森岡 寿々菜 14秒32
100m 寒風 華月 14秒83
400m 寒風 華月 1分10秒93
800m 原田 媛花 2分35秒29
1500m 原田 媛花 5分29秒41
○2年女子
100m 鹿瀬 久遠 14秒26
3000m 瀬合 愛莉 12分31秒01
4x400mR 鹿瀬・寒風・原田・瀬合 5分01秒8

●サッカー部
令和7年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技
津名0-2夢野台 2回戦敗退
※淡路高校、洲本実業高校と合同チーム参加
令和7年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会
<予選ラウンド>
10月13日 vs加古川東 0-3 2回戦敗退

●野球部
第107回全国高等学校野球選手権兵庫大会
2回戦 津名6-0明石西
3回戦 津名2-4滝川
令和7年度秋季兵庫県高等学校野球大会県大会
1回戦 津名1-11報徳学園(6回コールド)

●男子バレーボール部
第70回兵庫県高等学校バレーボール男子女子新人大会
2回戦 津名2-0有馬
3回戦 津名0-2神港学園 ベスト16

●女子バレーボール部
第70回兵庫県高等学校バレーボール男子女子新人大会
2回戦 津名2-0武庫之荘総合
3回戦 津名0-2須磨ノ浦 ベスト16
第69回兵庫県高等学校総合体育大会バレーボール競技
2回戦 津名2-0香寺
3回戦 津名2-0明石清水
4回戦 津名1-2松陰 ベスト32

●男子バスケットボール部
令和7年度全国高等学校バスケットボール選手権大会神戸淡路地区予選
津名51-55兵庫工業
令和7年度神戸淡路地区秋季大会下位リーグ戦
津名62-63須磨友が丘
津名88-61淡路
津名100-65啓明学院
令和7年度兵庫県高等学校新人選抜優勝大会神戸淡路地区予選
2回戦 津名67-76神戸星城

●女子ソフトテニス部
令和7年度第57回淡路高等学校総合体育大会ソフトテニス大会
<女子個人戦>
ベスト8 百田・山口ペア(5位)
<女子団体戦>
津名3-0洲本実業
津名3-0淡路三原
津名3-0淡路
津名1-2洲本
総合順位 第2位
令和7年度第42回淡路高等学校ソフトテニス新人大会 女子個人戦
第3位 百田・山口ペア(県大会出場権獲得)
第5位 中尾・中田ペア(県大会出場権獲得)
ベスト8 山下・國分ペア
令和7年度第42回淡路高等学校ソフトテニス新人大会 女子団体戦
津名1-2淡路三原
津名3-0洲本実業
津名3-0淡路
津名0-3洲本
2勝2敗(第3位 県大会出場権獲得)

●卓球部
第57回淡路高等学校総合体育大会
<学校対抗>男子 4位 女子 4位
<シングルス>男子 嶋田 第2位
女子 岡田 第4位
<ダブルス>男子 原・谷住ペア 第4位

●柔道部
第69回兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技
男子個人戦73kg級 優勝 三宅 雄大
兵庫県高等学校新人柔道大会
女子個人戦48kg級 井高 詩音 1回戦敗退

●剣道部
第57回淡路高等学校総合体育大会
[団体戦]男子 3位 女子 1位
[個人戦]女子 1位 斧田 楓加
2位 榊田輝羅々
3位 木本 紅葉
第78回淡路高等学校新人剣道大会
[団体戦]
男子 3位 女子 優勝
[個人戦]
男子 3位 福原 圭佑
3位 植松 照太
女子 優勝 木本 紅葉
2位 神田 梨花
以上県大会出場者

文化部

●吹奏楽部
第72回兵庫県吹奏楽コンクール淡路地区大会
高校Sの部 金賞
第72回兵庫県吹奏楽コンクール
高校Sの部 銀賞
第52回兵庫県アンサンブルコンテスト淡路地区大会
木管8重奏 金賞
金管5重奏 金賞

●ギター・マンドリン部
令和7年度 全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 優良賞 受賞
第49回兵庫県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル 全国大会推薦

●書道部
第49回兵庫県高等学校総合文化祭書道展(兼)
第71回兵庫県高等学校書道展
2年 中野 有彩

●放送メディア部
第33回兵庫県高等学校春季写真コンテスト淡路支部予選
特選 「おやつという名の魔法」
3年 葺田 彩花
特選 「循環(めぐり)」
2年 広地 柚葵
入選 「うこつの勇姿」
1年 辻川 聖姫
第49回兵庫県高等学校総合文化祭写真真部門淡路支部予選
入選 「ボクを見てよ」
2年 広地 柚葵
入選 「軒下のひととき」
1年 辻川 聖姫
入選 「変わらぬ日々の中で」
1年 辻川 聖姫

令和6・7年度 会務報告

自 令和6年4月1日 至 令和8年3月31日

ホームページ委員会・会報委員会 エンジ会館

Table with 3 columns: Year, Date, Event Name. Includes HP委員会, 会報委員会, HP委員会・門市長市政報告会, etc.

本部

Table with 3 columns: Year, Date, Event Name. Includes 新入部員激励会・総体壮行会, 会計監査, 本部役員・常任理事会, etc.

令和8・9年度 役員名簿(案)

Table with 3 columns: Role, Name, Graduation Year. Lists various roles like 顧問, 会長, 副会長, etc.

※印 新役員

令和8・9年度 事業計画案

自 令和8年4月1日 至 令和10年3月31日

- 1 総会
①日 時: 令和8年8月22日(土) 15:00~ 総会 懇親会
②場 所: 淡路ワールドパークONOKORO レストランイルマーレ
③会 費: 5,000円 (30歳未満は3,000円)
2 研修事業の実施
①高校生による研修事業の援助
②同窓会員が主催する研修に対する援助
3 会報29号発行
4 名簿発行
5 同窓会費・クラブ後援会費徴収
6 クラブ活動助成
7 各支部活動の充実と活性化
8 ホームページによる情報発信

令和6・7年度 一般会計報告

自 令和6年4月1日  
至 令和8年3月31日

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 収入の部 (Income Section) and 支出の部 (Expense Section).

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差額, 備考. Rows include 支出の部 (Expense Section) details.

※△は予算額に対して減額したものの

・財産目録 淡路信用金庫志筑支店 普通預金 口座名義人 津名高校同窓会長 津田 豊  
通帳残高 4,069,239円

令和6・7年度 クラブ後援会 会計報告

自 令和6年4月1日  
至 令和8年3月31日

収入総額 4,164,287円  
支出総額 270,000円  
差引総額 3,894,287円 差引残額3,894,287円を次年度に繰り越します。

Table with 4 columns: 科目, 金額, 科目, 金額. Rows include 収入 (Income) and 支出 (Expense) breakdown.

・財産目録 淡路信用金庫志筑支店 普通預金 口座名義人 津名高クラブ後援会 松下 利明  
通帳残高 3,894,287円

会計監査の結果、令和8年3月31日現在の諸帳簿ならびに証拠書類、通帳などは適正に処理されていることを確認しました。

令和8年5月 会計監査委員 濱田 厚美 増田 信紀 ※印鑑については原本押印済み

令和8・9年度 一般会計予算案

自 令和8年4月1日  
至 令和10年3月31日

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 前期予算額, 予算額, 差額, 備考. Rows include 収入の部 (Income Section) details.

Table with 5 columns: 科目, 前期予算額, 予算額, 差額, 備考. Rows include 支出の部 (Expense Section) details.

※△は予算額に対して減額したものの

# 総会のご案内

日時

令和8年8月22日(土)

15:00 ~

総会

総会終了後

懇親会

18:00 ~

たそがれコンサート見学

(津名高校 中庭)

場所

淡路ワールドパーク ONOKORO内  
イル・マーレ(IL MARE) TEL 0799-62-1192

会費 5,000円 (30歳未満は3,000円)

※参加ご希望の方は7月31日(金)までに津名高校同窓会事務局までご連絡をお願いします。または、同窓会HPでも受付けております。  
津名高等学校 0799-62-0071(今若・小山) 同窓会HP▶



24回生3年3組 2024.11.9 「3の3同窓会」

再会  
楽しい時間♪  
【同窓会開催】



33回生 2025.1.3 「超還暦同窓会」



19回生 2024.11.9 「待ちに待った同窓会」



42回生 2025.8.10 「大満足の同窓会」



34回生3年5組 2025.1.5 「還暦を迎えて」



27回生吹奏楽部 2025.8.7 「50年振りの素敵な仲間達」



27回生 2025.11.8 「母なる海の会」

編

みなさん、万博には行かれましたか？

人気パビリオンであったイタリア館でのギター・マンドリン部の公演があり、非常に注目されました。

集

もう、コロナによる制限はなくなりましたが、まだ、流行が全く収まったところまで来ていません。そんな中で、しばらく自粛されていた同窓会も一昨年から、各々の卒回生で復活してきています。

後

今回の会報から、編集にホームページ委員会が参加するようになりました。

記

ホームページ委員会は、コロナ禍でも、LINEでのリモート会議を行って、活動を維持しています。もう、リモート会議ではなくなりましたが、やはり顔を見ながら話し合う会議のほうが意見は出やすいように思います。

これからも、同窓会の皆様に楽しく読んでいただけるホームページにしていきたいと考えていますので、ご支援、ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

HP委員長 木長 義昌 (16回生)